

平成25年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

医学部 医学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 回答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないように注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

- 1 以下の文章は 2001 年に出版された沖縄研究書の抜粋です。この文章を読んで、下の設問に答えなさい。

非公開

(Willcox BJ, Willcox DC, and Suzuki M, 『The Okinawa Program』, Three Rivers Press, 2001 年, 1-2 ページ, 抜粋・一部改変)

非公開

出典: World Health Organization 1996. Japan Ministry of Health and Welfare 1996.

注釈

- *1 dialect: 方言 *2 archipelago: 列島 *3 Shangri-La: 人里離れた長閑な安息の地
*4 fauna: 動物相 *5 flora: 植物相 *6 pristine: 素朴な *7 prostate: 前立腺
*8 coronary heart disease (CHD): 冠動脈疾患 (狭心症や心筋梗塞)
*9 stroke: 脳卒中 *10 cancer: 癌 (悪性腫瘍)

問1 冒頭の文「At seventy you are but a child, at eighty you are merely a youth, and at ninety if the ancestors invite you into heaven, ask them to wait until you are one hundred... and then you might consider it.」をわかり易く日本語訳しなさい。

問2 この文章は少し古いデータに基づいて書かれています。現在の沖縄の状況と比較して、この文章の内容を日本語で、150字以上、200字以内で論じなさい。特にTableのデータや記述を参照にして下さい。

問3 将来医師として沖縄の地域医療に関わる場合、この文章と関連してどのような考えを持っていますか。日本語で、150字以上、200字以内で述べなさい。

2 次の文章を読み、設問に答えなさい。

非公開

(<http://www.japantimes.co.jp/text/nn20120627f1.html>, 抜粋)

注釈 *1 surgeon(s) : 外科医 *2 statutory : 法令の
*3 pediatric neurologist : 小児神経医 *4 springboard : 飛び込み台、出発点

問1 現状で小児の臓器移植に関してどのような問題点がありますか。文章中から要約して、日本語で、150字以上、200字以内で説明しなさい。

問2 移植のために海外に渡航することについて、あなたの考えを日本語で、150字以上、200字以内で述べなさい。

平成25年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

医学部 医学科

出題の意図

- 1 推薦入試アドミッション・ポリシーである「地域医療に貢献するための県民・地域住民意識を持てる人」「自分の置かれた社会的・地域的立場をしっかりと意識できる人」について、沖縄の健康問題について知識や考えを有しているかを問う問題。
- 問1 医療に関する平易な英文を理解する力を問う問題
 - 問2 沖縄の過去と現在の地域医療や福祉などを認識しているかを問う問題
 - 問3 将来の沖縄の地域医療を担う者としての関心度や心構えを問う問題
- 2 最近の医学に関する話題について興味を持っているか、また、医療倫理の問題に関して、論理的な思考ができるか、対応する力を有しているかを問う問題。
- 問1 医療に関する平易な英文を読んで要約できるかを問う。
 - 問2 倫理的な問題に対して、さまざまな考えを取り入れ、解決する方法を思考できるかを問う問題。